

## 全国少年少女選手権大会特別企画

### スポーツチャン発祥の地を訪ねて

今坂光太

全国少年少女選手権大会が由比の地で開催されて早三年目。みなさんは由比の様々な楽しみ方を見つげられましたか？

歴史、観光、グルメ。どれを味わっても、それぞれに良さを感じることができると思っています。今回は、また違った楽しみを味わうことができるスポットを紹介致します。

### ★スポーツチャン発祥の地

今や北海道から沖縄、世界に至るまで発展したスポーツチャン。いったいいつ頃どこから始まったのでしょうか。答えはこの由比の地にあります。スポーツチャン公式ホームページ内の田邊哲人会長インタビューでは、会長が幼少の頃に由比におられて、神社の境内でちゃんばらごっこをして駆け廻っていたと語られています。その後、横浜にてスポーツチャンが成立することとなりますが、この由比の神社

①由比中学校から阿蘇宇神社へ。



②新幹線をくぐつたらすぐ左折。



③つきあたりを右折。



④緩やかな登り坂を進んでいくと…。



⑤左手に見える阿僧遺跡を左に。



⑥細い道を進むと阿蘇宇神社に着きます。



こそ、スポチャンの原点といえるのではないのでしょうか。

そこで、その由比の神社はどこにあるかという点と、幸いにスポチャン発祥の地にて顕彰碑の建立の予定があることがホームページ上に書かれております。顕彰碑の建立はこれからとなりますが、いち早くスポチャンの原点の地へと足を運びました。

阿蘇宇神社(阿僧)という名を手がかりに、地図を片手に探します。とはいえ、すぐに見つかりました。なぜならば全国少年少女選手権大会の開かれる由比中学校のすぐ近くだからです。由比中学校の校門を出たら左手の山側の道を進み、新幹線のガードをくぐったらすぐに左折。突き当たりのT字路まで新幹線に沿って進み、T字路では右折。そこから暫く坂道を進むと、阿僧遺跡と書かれた小さな案内の石柱が左手に見えます。そこから路地を少しはいると、すぐに立派な鳥居が見えました。ここが阿蘇宇神社です。

鳥居をくぐると左右に狛犬が鎮座し、静かな境内には手水舎の水の音がします。拜殿と本殿からなる造りの神社の脇には土俵もありました。小さな土俵でしたが、昔は奉納



▼正面の鳥居(右)、神社の境内(左)。



▼厳かな神社の社殿です。

相撲すもうなども行われたのでしようか。

この神社の境内でスポチャンの原点が生まれたと思いを馳はせて感慨かんがい深くなるのと同時に、逆に全国津々浦々のこういつた神社の境内でどの子供たちがちゃんばらごっこをして遊んでいたのかも思います。各地で開かれる選手権大会では、来賓の方々の、「昔の時代は自分たちが、神社の境内や広場でちゃんばらごっこして遊んだ」という話を良く聞きます。今の時代はそういう光景を目にすることも少なくなりましたが、現在ではスポチャンという楽しくも、極めるには奥の深い競技に名前を変え、こうして少年少女が由比の地に全国から集まる光景に変わったということに、この神社を訪れることができて良かったと感じました。

### ★浜石岳からの三ノ宮度パラマ

由比町の観光案内には浜石岳ハイキングと書かれております。さすがにハイキングは・・・と遠慮えんりょしていたのですが、良く地図をみると結構山の上の方まで、車で登れる



▼境内の裏手には小さな土俵がありました。

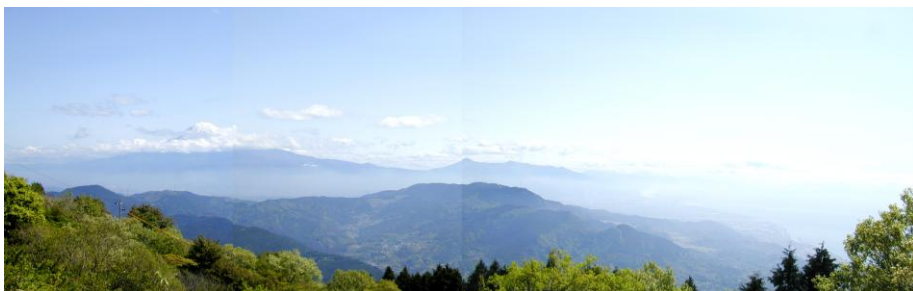


▼とてもすてきな神社でした。

ではないですか。麓ふもとからのハイキングは少々大変かなと思っていたのですが、山の途中とちゅうからなら気楽かなとおもって、車を走らせました。こちらは由比小学校からの道となります。甘夏の香りがする初夏の山道を走ること暫く、途中青少年野外センターの脇を抜け（看板の案内を見ると結構お得に野外活動を楽しめる施設ようです）駐車できるスペースに到着。由比の漁港や街道筋かいどしから見上げると見える、山のてっぺんの電波塔まで車で来ることができました。もちろん登る途中にはハイキングを楽しむ方々もおり、車で一気に登るのではなく、歩いて景色を楽しみながら登るのも良いかもしれません。そこから、頂上までほんの二〇〇メートル。ひといきに登り切ると、そこは三六〇度の大パノラマでした。眼下には由比の漁港や東名高速道路などの幹線道路が見え、清水の三保半島や振り向けば大きくみえる富士山を眺めることができます。山頂には木製のベンチやテーブルがあり、ピクニックを楽しむ親子連れや読書を楽しむ方がおりました。気軽に楽しむにもハイキングで良い汗をかくにもとても良い場所かもしれません。ちなみに標高は七〇



▼青少年野外センター(右)、山頂の標識(左)。



▼山頂からの眺め。富士山から、駿河湾まで一望できます。

七メートルですが、眼下に広がる海が見えることもあり、標高以上の高さで爽快感が味わえます。

### ★七メートルローラーすべり台

浜石岳からの登り口にあたる由比小学校の近くには陣笠山公園があります。ちょうど道路から長いすべり台の一端が見え、興味を引かれ立ち寄りました。駐車場は公園入口の手前側の路地にあります。公園の名前のとおり、陣笠山という山につくられた公園です。こちらは標高七八メートルとかわいらしい高さですが、その公園に設置されたローラー式のすべり台は、楽しいの一言に尽きます。まず入口から階段を上り、すべり台の入口へ。大人もすべれるサイズですので、いざチャレンジ。直線では結構スピードがつかますが、横にくるくるカーブするところもあり、ちよつとしたコースター気分です。全長は一二五メートルあるようで、一回乗り換える形になりますが、子供が充分に（もちろん大人も重心に返つて）楽しむことができます。



▼木々の間を抜けるすべり台です。



▼案内看板。こちらの山頂も眺めが良いです。

## ★漁港では当然、桜えび。

港では、五月にシーズンを迎える桜えびが一番です。筆者はゴールデンウィーク中に行ったのですが、駐車場には他県ナンバーの車が多く駐車し、人気の高さが伺えます。今回も売店にて、生桜えびを購入することができました。冷凍されているので、クーラーボックスと保冷剤を同時に購入し、自宅まで持ち帰ることができました。それ以外にも、乾燥したタイプの桜えびも購入。こちらはサラダなどに重宝しております。

桜えびだけでなく、生しらす（今回は販売がない日でしたが）も特産品として有名とのこと、これはまた次回に買うことができました、思った次第です。

いかがでしたでしょうか。由比町の魅力的な場所を筆者自身体験してみました。もちろんまだまだ良い場所もあります。二回目、三回目と新たな発見が皆さんもあるかもしれません。



▼しらすと桜えびのさつま揚げ。売店入口で。



▼国道1号線沿いの売店。駐車場も完備。